

第41回 共同実施事業管理委員会 東京都作業部会
議事要旨

日時：令和元年8月28日（水）14:00～16:00

会場：東京都庁第一本庁舎33階南側A-1会議室

1 開会

2 議事

(1) 大会運営用倉庫（1棟目）のインフラ設備の実施設計及び工事発注について（2期発注工事）

<説明・確認>

- ・事業の概要について組織委員会から説明。個別案件確認表について、組織委員会及び東京都からそれぞれ説明。
- ・「東京都が負担する経費の基本的な考え方」の4点に対応していることを確認。

<質疑、意見など>

- ・工事を2回に分けたことによってコストが増えることはないのか。
⇒分けたことによって重複する工事が生じるわけではない。広い倉庫の中でエリアごとに使用開始時期が異なるので、段階的に工事を分けている。
- ・現時点でリースになるものはあるか。
⇒なるべくリースを使う方向で検討している。
- ・OBSエリアの稼働後に工事が入るが、稼働中でも工事は可能なのか。
⇒エリアが異なり、かつ仮設電源設備のケーブルを替えるだけなので、騒音や振動の影響はない。
- ・ケーブルを替えるだけで1か月かかるのか。
⇒海外仕様のを日本製に切り替える工事であり、物品の搬入なども含めると1か月弱必要となる。

(2) 大会運営用倉庫（2棟目）の賃借について

<説明・確認>

- ・事業の概要について組織委員会から説明。個別案件確認表について、組織委員会及び東京都からそれぞれ説明。
- ・「東京都が負担する経費の基本的な考え方」の4点に対応していることを確認。

<質疑、意見など>

- ・資料4の「5. スケジュール」で、工事完了が来年の4月となってい

るが、工事中も物品を受け入れるということか。

⇒すぐに使用を開始するエリアと、そうではないエリアがあるため、工事をするエリア以外は倉庫の契約後から使用できる。

- ・大会後、物品は倉庫に戻すのか。大会後に需要のピークが来るのはなぜか。

⇒戻す。大会前に倉庫を経由せず会場に直接納品され、大会後に倉庫に受け入れるものもある。また、リースなどで事業者がそのまま引き取る場合などもあるが、短期間で仮設の撤去等も必要になり、様々なものが輻輳するため、一時的に倉庫に退避するようなものも多い。

- ・ピーク需要については臨時施設の使用を検討とのことだが、目途はついているのか。

⇒具体的に検討している。1か所は物品を会場に入れる前にチェックする施設として大田区にある所有地。もう一か所は、他のFAが既に借りることになっている駐車場で、使用しない1階部分を倉庫として活用する。

- ・組織委員会で倉庫等を賃借する場合、不動産の仲介についてはどのようなになっているのか。

⇒2017 年末に一般競争入札を行い、物流倉庫選定業務として大手不動産仲介会社に委託をしている。

- ・近隣相場について、どのように調査しているのか。

⇒不動産仲介会社から提供された情報のほか、組織委員会が直接確認をしている。

(3) 清掃業務委託（選手村）について

<説明・確認>

- ・事業の概要について組織委員会から説明。個別案件確認表について、組織委員会及び東京都からそれぞれ説明。
- ・「東京都が負担する経費の基本的な考え方」の4点に対応していることを確認。

<質疑、意見など>

- ・契約期間は一部を除き2か月弱であるが、何が一番費用がかかるのか。
⇒メインダイニングの人件費がかかる。夜に行われる競技から戻った選手が夜中に食事をすることもあるし、コンディションを整えるために試合の時間に合わせて早朝に食事をすることもあるため、基本的に清掃や除菌なども24時間対応になる。見積りをとる段階で、管理費などの諸経費をかなり圧縮しているが、人件費についてはサービスに影響するため削減は難しい。
- ・サービスレベルの水準について、ロンドン大会の基準を適用したのはなぜか。

⇒現在、清掃分野については IOC のガイドラインなどがいないため、直近で一番成功しているロンドン大会を基準とした。

- ・総合評価方式では、金額以外にどのようなところを評価するのか。

⇒実施体制、清掃などの実際の業務のやり方、スタッフの人事管理など。

(4) 地方会場の警備業務委託について

<説明・確認>

- ・事業の概要について組織委員会から説明。個別案件確認表について、組織委員会及び東京都からそれぞれ説明。
- ・「東京都が負担する経費の基本的な考え方」の4点に対応していることを確認。

<質疑、意見など>

- ・今回の調達対象にラストマイルを含んでいないが、競技会場とラストマイルの警備委託を合わせて発注しないのはなぜか。
⇒合わせて調達するのが理想ではあるが、一括で調達するにはまだ数か月かかる見込みであり、その分調達リスクが高まってしまう。そこで、今回は警備基本計画が完成している会場に限定して調達を行い、それ以外の周辺業務については準備ができたものから順次調達を実施したい。
- ・ラストマイルの警備計画の状況について教えてほしい。
⇒これから計画の発注をし、今年度策定する。
- ・「6. 調達方法等」のラストマイル警備等の「等」とは何か。
⇒選手が宿泊するホテル、物品を一時的に保管する倉庫、会場周辺の関係者用駐車場等を想定している。
- ・パートナー供給となる場合、ベストプライスをどのように確保するのか。
⇒1 カテゴリー1事業者ではなく、今回はセキュリティに2事業者なので、ベストプライスを保証する手続として2社から見積をとることが望ましいと調達部門から指導を受けている。

(5) 放射線部門システムと薬剤部門システムの導入について

<説明・確認>

- ・事業の概要について組織委員会から説明。個別案件確認表について、組織委員会及び東京都からそれぞれ説明。
- ・「東京都が負担する経費の基本的な考え方」の4点に対応していることを確認。

<質疑、意見など>

- ・放射線部門システムのソフトウェアとハードウェアはセットで調達するのか。
⇒ソフトウェアはトップスポンサーである GE から調達する市販品である。専用モニタに関しては、スペックが複雑であり GE 提供のものが望ましいためセットでの調達を考えている。サーバ関連については、オープン系のハードウェアなら問題はないため、組織委員会としては富士通を考えている。
- ・このシステムで共有する情報は、母国で受けた診療情報を含むのか、入国後診療した情報のみか。
⇒性別や競技などの情報はあがるが、病歴など入国前の情報はない。病歴はクリニック来院時に問診などで把握する。基本的には大会の診療所で行われた医療行為に関する情報のみ保有する。
- ・実際に診療行為を受けた人だけのシステムとなると、費用対効果としてどうなのか。
⇒撮影した医用画像については 1 万件以上を検査することになる。薬剤については 1 日 350 件程の処方箋を発行する。非常に膨大な数であり、システムがないと業務が回らない。
- ・先行して調達している電子カルテシステム自体には、放射線部門や薬剤部門の機能は入っていないのか。機能はあるが不十分なのか。
⇒入っていない。
- ・ソフトウェアは購入しか方法がないのか。
⇒ソフトウェア自体に汎用性がなく購入せざるを得ない。日本に電子カルテシステムはたくさんあるが、英語と日本語の両方を扱えるものはこのシステムだけである。
- ・放射線部門システムについて、リースもしくは購入とあるが、購入した場合に大会後の使い道はあるのか。
⇒サーバに関しては、富士通に引き取るプログラムがある。専用モニタに関しては検討中である。

(6) NESA に基づく機器発注について (第 7 回)

<説明・確認>

- ・事業の概要について組織委員会から説明。個別案件確認表について、組織委員会及び東京都からそれぞれ説明。
- ・「東京都が負担する経費の基本的な考え方」の 4 点に対応していることを確認。

<質疑、意見など>

特になし

3 意見交換
特になし

4 閉会